

大畠中だより

柳井市立大畠中学校 学校通信 No. 7

令和6年6月前期

<https://www.city-yanai.jp/site/obatake-chu/>

一人ひとりを大切にする大畠中で～特別支援教育推進週間

6月3日(月)～6月7日(金)は、柳井市の全小・中学校で『特別支援教育推進週間(第I期)』でした。特別支援教育というと、支援学級や特別支援学校での教育活動では?と思われることもあるかもしれませんが、その本質は、「児童生徒一人ひとりの個々の特性や発達の状況に応じて、一人ひとりにあった適切な支援・指導を行うこと」にあります。特別支援教育が「教育の原点」とよくいわれるのはそのためです。

柳井市においては、特別支援教育の基本的な考え方である、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を行うことは、障害があるなしに関わらず、すべての子どもを大切にする姿勢につながるものと考えており、「すべての児童生徒にとって分かりやすく充実した学習活動を行うため、全教職員が～中略～特別支援教育の視点で学習環境や指導方法、教材などを改善することを目的として、柳井市特別支援教育推進週間を実施します。」として、大畠中でも全教職員でこの取組を進めています。



その日の日課や提出物、予定を整理して掲示しています

今回の推進週間では、特に次の各項目について改めて見直しを行い、改善に取り組みました。

「落ち着いて過ごせる教室環境づくり」

- 全面黒板がきれいに消された状態で始められている。
- 授業の開始時に児童生徒の机の上に必要なものだけが出ている
- 教室の棚や掲示物の整理がされている
- 朝、教室に入ったとき、机の並びが整っている
- 一日のスケジュールが簡潔に(丁寧に)掲示してある

「一人ひとりを大切にする学級経営」

- 叱責や注意よりも、できるだけ称賛する場面を増やすようにしている
- 好ましくない行動の代わりとなる適切な行動(どうすればよいか)を、わかりやすく説明している
- 児童生徒の自尊心を傷つけないよう、叱責や注意の仕方を工夫している
- 児童生徒の努力の過程を認め、励ましている
- 教員が率先して「ありがとう」の気持ちを表現し、感謝の気持ちを自然に伝えあえる雰囲気をつくっている

大畠中学校は、施設はかなり古くなりましたが、「教室環境」を整えることで、生徒たちが気持ちよく学習に取り組めるよう努めています。「学級経営」の面でも、学習活動や行動を分析し、注意の場面が少なくなるように、称賛の場面が増えるような仕組みづくりを心がけたりしています。また、好ましくない行動がみられた時も、じっくり生徒と関わり、保護者と連携を図りながら、適切な行動が増えていくよう支援・指導しています。

少し堅苦しい話になりましたが、大畠中学校では、この特別支援教育の考え方や視点をもって「全校生徒36人、一人ひとりを大切にする支援・指導」をしていきたいと考えています。



机やイス、棚など整理整頓し、学習環境を整えています



教室の黒板はいつもきれいに消されていて、わかりやすい板書を心がけています



ある日の理科の実験風景～少人数のよさが生きる時間です

あんずの実が実ったのでジャムをつくりました

6月6日(木)、校地東側の門の斜面にあるあんずの木は、今年はなり年のようで、たくさんのあんずの実をつけました。週末が雨予報だったので、急遽収穫し、ジャムづくりを行いました。

収穫したあんずの実を、選別しながらよく洗い、きれいに拭いた後、量を計って砂糖を加え、コトコトと煮詰めていきました。ジャムづくりが初めての生徒もいましたが、協力して楽しく活動することができました。「あんずの実ってどんな味だろう？」中には、かじって確かめる生徒もいて、その味に……(笑)。

できたあんずジャムをパンに付けて試食すると、みんなが笑顔になりました。大富中らしい楽しいひとときになりました。

- ・あんずの木は急斜面に立っていたのですが、たくさんとれて楽しかったです。よく熟した実はおいしかったです。(2年女子)
- ・ジャムづくりは初めてでした。意外と簡単につくれました。(1年男子)



おおばたけをきれいに～日本列島クリーン大作戦！

6月2日(日)「日本列島クリーン大作戦」が行われました。毎年この時期に全国各地で行われている行事ですが、柳井市では「柳井市をきれいにする実践活動の日」と同時開催し、市内の多くの地区で環境美化運動を展開しています。大富地区では、上南部地区一円、大富区域一円、遠崎地区一円の3か所で、それぞれ神代学習等供用会館、ふれあいタウン大富、旧遠崎小学校グラウンドを集合場所に、朝8時から実施されました。大中学生も18名が参加し、卒業生や小学生、保護者、地域の方と一緒に道路脇のごみや空き缶の収集、清掃活動を行いました。地区によっては普段からきれいにしているところもありましたが、子どもたちの参加は、地域の方々から感謝されていました。

7月6日(土)には、「大富ふれあいビーチ」の清掃活動もあります。



地域のために、地域とともに・・・